

令和5年度福島原子力災害復興交付金事業状況報告書

(基金の運用実績)

(単位：円)

事業区分	基金の保有区分	令和5年度 当初保管額	運用益繰入額	令和5年度 支出済額	過年度充当分積 戻し額	令和5年度 年度末保管額
福島原子力災害復興 交付金事業	福島原子力災害 復興勘定	74,520,704,579	95,396,280	2,784,696,525	34,481,605	71,865,885,939
合計		74,520,704,579	95,396,280	2,784,696,525	34,481,605	71,865,885,939

- ※ 本表は基金の保有区分ごとに記載すること
- ※ 基金の保有区分は基金管理運営要領第3の2で定める「基金の運用方法」を参考に記載すること。
- ※ 運用益繰入額は、当該年度に基金の運用によって生じた果実の金額を記載すること
- ※ 支出済額は、当該年度内に支出負担行為を行い、出納整理期間に支出をしたものと含む。ただし、当該年度に債務負担行為のみを行ったものについては含まない。

令和5年度福島原子力災害復興交付金事業状況報告書

(福島原子力災害復興交付金事業の結果)

事業名	事業 実施主体	事業経費（千円）						目標	目標 達成度 ・評価	事業結果 (事業の目的・内容・完了期日、 経費の使用方法・内訳を含む。)			
		基金充当費		単独経費		合計							
		予算	決算	予算	決算	予算	決算						
避難地域 復興拠点 推進事業	避難地域 12市町 村	760,100	667,537	0	0	760,100	667,537	避難地域 12市町 村における復興拠 点づくりを支援  ※交付要 綱第4条 第1項第 一号（2） ～（4） に該当	3町村（3事業） に対し交付を行ったことで、避難地域の復 興拠点づくりを支援するこ とができた	【内容】 避難地域12市町村で計画され ている復興拠点づくりについて、 福島再生加速化交付金等の既存の 国庫補助制度等において対象とな らない事業を対象に交付金を交付 する。 【完了時期】 令和6年3月 【経費】 負担金、補助及び交付金 667,537千円  【内訳】 ・檜葉町多機能防災拠点造成費 (560,000千円) ・富岡町夜の森つつみ公園造成費 (28,000千円) ・富岡町放課後児童クラブ施設造 成費(50,000千円) ・浪江町さけふ化・採捕施設用地 取得費(23,843千円) ・飯館村村民の森あいの沢用地取 得費(5,694千円)			
復興まち づくり加 速支援事	県	39,442	35,992	0	0	39,442	35,992	避難解除 等区域に おける公	4市町村（4施 設）に対し、交 付を行ったこ	【内容】 避難解除等区域において、商業 施設を整備し運営する市町村に対			

								設商業施設の運営を支援 ※交付要綱第4条第1項第四号及び第3項ただし書き福島県全域の復興並びに地域の自立を効果的に進める事業に該当	とで、帰還した住民の買い物の場の確保に寄与した。	し、運営に係る費用の一部を補助する。 【完了時期】 令和6年3月 【経費】 負担金、補助及び交付金ほか 35,992千円
ICT等を活用した介護現場生産性向上支援事業	県	52,034	39,963	0	0	52,034	39,963	本県の復興をけん引する産業として重視している福祉施設へのロボットの導入 ※交付要綱第4条第1項第二号(3)医療及びエネルギー関連等	2施設に対し2台の導入補助を行うとともに、効果的かつ継続して使用するための助言等を実施した。	【内容】 介護職員の確保が厳しさを増していく中、介護職員の離職防止と定着促進を図るとともに、介護施設の人材不足を補うため、ICT等を活用した業務効率化など働きやすい職場環境づくりに取り組む。 【完了時期】 令和6年3月 【経費】 委託料ほか 39,963千円

								に係る重 点産業進 出支援事 業に該当		
避難農業 者経営再 開支援事 業	県	109	89	0	0	109	89	避難農業 者的生活 再建を支 援  ※交付要 綱第4条 第1項第 四号及び 第3項た だし書き 福島県全 域の復興 並びに地 域の自立 を効果的 に進める 事業に該 当	避難農業者が 避難先や移住 先で農業経営 を再開するた めに必要な機 械・施設等支援 メニューを用 意し、県内外の 避難者に対し てパンフレッ ト送付等によ り広く周知し、 避難先での生 活再建をサポ ート。避難者か ら問い合わせ は複数件あつ たものの、農地 の選定や条件 等合致せず申 請には至らな かった。	【内容】 避難農業者が原子力被災12市 町村外(県外を含む)の移住先や避 難先で営農を開始する際に必要な 農業用機械、施設等の導入に必要 な経費を補助し、生活再建を支援 する。  【完了時期】 令和6年3月 【経費】 旅費、需用費、役務費ほか 89千円
ふるさと ふくしま 帰還・生 活再建支 援事業	県	1,380	280	9,992	9,897	11,372	10,177	避難者の 帰還と恒 久住宅へ の円滑な 移行を支 援  ※交付要 綱第4条	対象3町村に 対し、事業費補 助を行ったこ とで、避難者の 帰還に伴う經 済的支援に結 びつけた。	【内容】 県内外の応急仮設住宅等から自宅 等へ移転した際の費用を支援する 市町村に対し事業費等を補助し、 避難者の帰還を支援する。  【完了時期】 令和6年3月 【経費】 負担金、補助及び交付金 280千

								第1項第四号及び第3項ただし書き 福島県全域の復興並びに地域の自立を効果に進める事業に該当		円 ※ 基金充当費は、移転に伴う費用の補助にかかる経費（280千円）。 単独経費は、それ以外の経費（9,897千円）。
チャレンジ！子どもがふみだす体験活動応援事業（ふくしまキッズパワーアップ事業）	県	12,452	11,619	77,520	40,911	89,972	52,530	東日本大震災の経験を踏まえ、子どもたちが充実した自然体験学習等を行う機会をとおして、心身ともに健康で、豊かな人間性を育成するとともに、社会体験活動をとおして、主体的に復興に寄与する、たくましい子どもたちの育成を図る取組に支援※交	小・中学校 164校の約 9 千人に対し、体験活動等を行う機会を提供した。	【内容】 取組を行う小学校及び中学校に対して、子どもの豊かな人間性や生き抜く力を育むための自然体験活動等にかかる、体験活動費、交通費、宿泊費等に対し定額の補助を行う。 【完了時期】 令和6年3月 【経費】 委託料ほか 11,619 千円

								付要綱第 4条第1 項第三号 (3)風評 払拭に資 するソフ ト事業に 該当		
中小企業 等復旧・ 復興支援 事業	県	137,372	55,134	0	0	137,372	55,134	被災中小 企業者の 事業再開 を支 援 し、地域 の総合的 な復旧・ 復興を図 る。  ※交付要 綱第4条 第1項第 四号及び 第3項た だし書き 福島県全 域の復興 並びに地 域の自立 を効果的 に進める 事業に該 当	当該事業にお いて 53 件に對 して支援を行 ったことで、県 内での事業再 開・継続に貢献 した。	<p><b>【内容】</b> 東日本大震災で被災した中小企 業者が県内で事業を再開・継続す るため、空き工場・空き店舗等を借 り上げる際に必要となる賃借料な どに対して補助する。</p> <p><b>【完了時期】</b> 令和6年3月</p> <p><b>【経費】</b> 負担金、補助及び交付金ほか 55,134 千円</p> <p><b>【実績】</b> 53 件</p>

震災関係制度資金推進事業	県	382,373	253,509	0	0	382,373	253,509	東日本大震災及び原子力災害により事業活動に影響を受けている中小企業者を支援  ※交付要綱第4条第1項第四号福島県全域の復興並びに地域の自立を効果的に進める事業に該当	震災関係制度資金を利用する中小企業の負担軽減および資金繰り円滑化を図ることができた。	【内容】震災関係制度資金にかかる県信用保証協会の保証料の引下げに対する補助及び代位弁済が発生した場合の損失補償を行う。 【完了時期】令和6年3月 【経費】負担金、補助及び交付金ほか 253,509千円 (保証料補助) 215,722千円 補償金（損失補償） 37,787千円
再生可能エネルギー地産地消支援事業（住宅用太陽光発電設備等設置補助事業）	県	538,825	520,082	0	0	538,825	520,082	再生可能エネルギー設備導入の促進 ※交付要綱第4条第1項第二号（3）及び第3項ただし書き医療及びエネ	年度内に太陽光発電設備2,118件、蓄電池設備839件、V2Hシステム24件に補助金を交付した。	【内容】一般家庭における再生可能エネルギー設備導入の支援を目的とし、住宅用太陽光発電設備等の設置にかかる初期投資費用の軽減を図るため、県内に所在する住宅に太陽光発電設備等を設置しようとする個人等に対し、設備導入経費の一部を補助する。 【完了時期】令和6年3月 【経費】

								ルギー関連等に係る重点産業の進出支援事業に該当		負担金、補助及び交付金ほか 520,082 千円
チャレンジふくしま「ロボット産業革命の地」創出事業	県	484,324	441,390	10	13	484,334	441,403	本県の復興をけん引する産業として重視しているロボット産業の集積  ※交付要綱第4条第1項第二号(3)医療及びエネルギー関連等に係る重点産業の進出支援事業に該当	18件の研究開発テーマを採択するなど、343,080千円の補助金を交付した。	1 ロボット関連産業基盤強化事業 【内容】県内に本社、研究、生産拠点が所在する企業に対し、ロボットの要素技術開発や実証に係る経費を助成し、県内企業のロボット関連産業への参入を促進する。 【完了時期】令和6年3月 【経費】負担金、補助及び交付金ほか 95,696 千円  2 产学連携ロボット研究開発支援事業 【内容】产学連携による技術開発を促進するため、ふくしまロボット産業推進協議会と連動し、県内ロボット関連企業と共同研究を行う大学に対し、補助（定額）を行う。 【完了時期】令和6年3月 【経費】負担金、補助及び交付金ほか 224,624 千円  3 ロボットビジョン技術活用促進事業

								<p><b>【内容】</b> ハイテクプラザ南相馬技術支援センターにおいて、福島ロボットテストフィールドの機能を活用し、インフラ点検用ロボットビジョンシステムの研究開発を行い、県内企業等への成果移転を図る。</p> <p><b>【完了時期】</b> 令和6年3月</p> <p><b>【経費】</b> 備品購入費ほか 14,941 千円</p> <p><b>4 ロボット部材研究開発事業</b></p> <p><b>【内容】</b> ハイテクプラザ南相馬技術支援センターにおいて、福島ロボットテストフィールドの機能を活用し、特殊形状のロボット部材の試作等を行い、入居企業や県内企業への技術提供を通じて金属加工業の競争力強化を図る。</p> <p><b>【完了時期】</b> 令和6年3月</p> <p><b>【経費】</b> 備品購入費ほか 4,513 千円</p> <p><b>5 メードインふくしまロボット導入支援事業</b></p> <p><b>【内容】</b> 県産ロボットの導入補助によって、県内企業のロボット関連産業への参入意欲を高め、その産業集積を図る。</p> <p><b>【完了時期】</b> 令和6年3月</p> <p><b>【経費】</b></p>
--	--	--	--	--	--	--	--	---

								<p>委託費ほか 29,714 千円</p> <p>6 ロボットフェスタふくしま開催事業</p> <p>【内容】</p> <p>最先端のロボットや県内で開発が進められる各種ロボットの展示・実演等を行い、県内企業の商談の場を提供するとともに、各種体験イベント等を通じ、若い世代を中心とした県民参加を図る「ロボットフェスタふくしま」を開催する。</p> <p>【完了時期】 令和6年3月</p> <p>【経費】 委託費ほか 32,824 千円</p> <p>7 ふくしまロボット産業推進協議会事業</p> <p>【内容】</p> <p>産学官金連携の下、会員相互交流の活性化と技術基盤の強化に取り組み、ロボット関連産業の集積と取引の拡大を図る。</p> <p>【完了時期】 令和6年3月</p> <p>【経費】 委託費ほか 38,396 千円</p> <p>8 ロボット関連技術実証等支援事業</p> <p>【内容】</p> <p>県内企業が福島ロボットテストフィールドを使用して行う実証実験等に要する経費について助成する。</p>
--	--	--	--	--	--	--	--	--

									<p><b>【完了時期】</b> 令和6年3月 <b>【経費】</b> 委託費ほか 682 千円</p> <p>単独経費は、雇用保険料本人負担分 (13千円)</p>
教育旅行復興事業（教育旅行復興事業）（教育旅行誘致促進事業）（国際教育旅行等誘致促進事業）	県	235,902	180,916	0	0	235,902	180,916	原子力災害の風評払拭による本県への教育旅行の人泊数増加 ※交付要綱第4条第1項第三号(2)教育旅行回復支援事業に該当	<p>バス助成について、昨年度から 70 校減少し、1,290 校となつた。 教育旅行キャラバン等の成果が着実にあがつており、新規校 235 校の実績があつた。</p> <p>1 教育旅行復興事業 <b>【内容】</b> 学校行事の一環として福島県内で宿泊を伴う教育旅行を実施する県外の小中高等学校に対し、その移動に係るバス経費の一部補助を行う。 <b>【完了時期】</b> 令和6年3月 <b>【経費】</b> 負担金、補助及び交付金ほか 164,849 千円 <b>【実績】</b> バス助成実績校 (新規来県 235 校、継続来県 1,055 校)</p> <p>2 教育旅行誘致促進事業 <b>【内容】</b> 小中高等学校、旅行代理店等を対象とした誘致キャラバンを実施するとともに、本県で教育旅行を実施した学校への取材や県内教育旅行の入込調査を実施する。 <b>【完了時期】</b> 令和6年3月 <b>【経費】</b> 委託料ほか 12,328 千円</p>

									<p><b>【実績】</b> 訪問件数 206 件 (令和 5 年度) 入込調査結果 377,676 人泊 (令和 4 年度)</p> <p>3 国際教育旅行等誘致促進事業 <b>【内容】</b> 東アジア地域において福島県教育旅行セミナーを開催し、本県の正しい情報や教育旅行素材の P R 等を行うとともに、教育旅行関係者を招へいして本県の現状を発信し、教育旅行実施につなげる。</p> <p><b>【完了時期】</b> 令和 6 年 3 月</p> <p><b>【経費】</b> 委託料ほか 3,739 千円</p> <p><b>【実績】</b> 教育旅行セミナー開催 2 回 フォローアップ訪問 16 校</p>
チャレンジふくしま戦略的情報発信事業	県	395,365	373,295	43,318	183,315	438,683	556,610	根強く残る風評の払拭と、時間の経過とともに加速する風化の防止 ※交付要綱第 4 条第 1 項第三号（3）	<p>本事業の実施により、多くの企業や団体、自治体等との連携促進が図られた。また、様々なコンテンツを活用した情報発信活動により、徐々にではあるが本県に対するイメージ回復</p> <p>1 庁内連携強化事業 <b>【内容】</b> 本県の情報発信に関する府内連携の強化、県クリエイティブディレクターの助言による統一感のある効果的な情報発信などを実施する。</p> <p><b>【完了時期】</b> 令和 6 年 3 月</p> <p><b>【経費】</b> 負担金、補助金及び交付金ほか 58,392 千円（うち基金充当費 58,392 千円）</p>



										化事業 【内容】 関東地方のテレビキー局におけるCM放映及び近年利用者が急増している動画プラットフォームにおける動画広告の配信により、改めて福島県の復興の現状や魅力等を発信する。 【完了時期】 令和6年3月 【経費】 委託料 139, 997 千円（基金充当なし）
水素ステーション整備拡大事業	県	150,000	135,787	0	0	150,000	135,787	水素利用の推進 ※交付要綱第4条第1項第二号(3)及び第3項ただし書き 医療及びエネルギー関連等に係る重点産業の進出支援事業に該当	水素ステーションの整備 1件に対して支援を行った。	【内容】 県内において水素の利用を拡大し、水素社会の実現、水素関連産業の市場拡大につなげるため、県内で水素ステーションの整備等を行う企業に対し、整備等に係る費用の一部を補助する。 【完了時期】 令和6年3月 【経費】 負担金、補助及び交付金 135,787 千円
燃料電池自動車導入促進事	県	15,000	9,140	0	0	15,000	9,140	水素利用の推進 ※交付要	燃料電池自動車の導入 17 件に対して支援	【内容】 県内において水素の利用を拡大し、水素社会の実現、水素関連産

業								綱第4条 第1項第二号(3) 及び第3項ただし書き 医療及び エネルギー関連等に係る重 点産業の 進出支援 事業に該 当	を行った。	業の市場拡大につなげるため、 県内で燃料電池自動車を導入する 県民や企業に対し、導入に係 る費用の一部を補助する。  【完了時期】 令和6年3月  【経費】 負担金、補助及び交付金 9,140千円
水素利活 用スター トアップ 支援事業	県	8,667	8,667	0	0	8,667	8,667	水素利用 の推進 ※交付要 綱第4条 第1項第二号(3) 及び第3項ただし書き 医療及び エネルギー関連等に係る重 点産業の 進出支援 事業に該 当	新たな水素モ ビリティの導 入14件に対し て支援を行っ た。	  【内容】 県内において水素の利用を拡大 し、水素社会の実現、水素関連産 業の市場拡大につなげるため、 県内で新たな水素モビリティ等 の導入を行う県内企業に対し、 導入に係る費用の一部を補助す る。  【完了時期】 令和6年3月  【経費】 負担金、補助及び交付金 8,667千円
風評・風 化対策強 化事業 (東京都 心まるご	県	17,870	16,906	46,110	44,444	63,980	61,350	処分によ る新たな 風評が生 じること がないよ	県外に向けた 福島の正確な 情報や魅力の 発信により、本 県に対するイ	1 東京都心まるごとふくしまウ ィーク事業  【内容】 大消費地(首都圏)において2週 間程度の「ふくしまウィーク」を設

とふくしまウィーク事業) (風評・風化対策に関する情報発信分析事業)（風評・風化対策プロジェクトチーム）				<p>う、各部局の連携を強化し、相乗効果を創出できるような取組などを企画・調整し、県外に向けた福島の正確な情報や魅力の発信などに戦略的かつ効果的に取り組み、風評・風化対策の一層の強化を図る。</p> <p>※交付要綱第4条第1項第三号(3)風評払拭に資するソフト事業に該当</p>	メッセージ回復が図られてきています。	<p>定し、各部局の風評・風化対策の取組を集中的かつ複合的に実施することで、ふくしまの正確な情報や地域の魅力等を協力かつ効果的に発信する。</p> <p><b>【完了時期】</b> 令和6年3月</p> <p><b>【経費】</b> 需用費ほか 2,894千円 ※ 基金充当費は、各部局連携の下、ふくしまの県産品等の正しい情報や生産者の取組等を効果的に発信するため、首都圏で一定期間行う、シンポジウムやマルシェイベント等の調整に係る経費(2,894千円)。 単独経費は、イベントの企画・実施等に係る経費(44,444千千円)。</p> <p>2 風評・風化対策に関する情報発信分析事業</p> <p><b>【内容】</b> 福島県の風評・風化対策の効果を高めるため、県等が行う風評・風化対策に関する情報を多面的に分析するとともに、効果の検証を実施し、それらの結果を踏まえ改善策を提案する。</p> <p><b>【完了時期】</b> 令和6年3月</p> <p><b>【経費】</b> 委託料 5,545千円</p> <p>3 風評・風化対策プロジェクトチーム</p> <p><b>【内容】</b></p>
---	--	--	--	--	--------------------	--

									風評払拭や風化防止に向けた各部局の取組の横断的な連携・調整や県内において実施する風評・風化対策の調整を行う。 【完了時期】 令和6年3月 【経費】 需用費ほか 8,467千円
ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス推進事業	県	14,764	4,609	10,000	10,000	24,764	14,609	再生可能エネルギーの地産地消の推進 ※交付要綱第4条第1項第2号(3)及び第3項ただし書き 医療及びエネルギー関連等に係る重点産業の進出支援事業に該当	当該事業において、8件の補助を行い、太陽光発電設備を導入し、再エネの地産地消を行うことができるネット・ゼロ・エネルギー・ハウスの導入及び普及に寄与した。
福島県電気自動車導入推進事業	県	24,275	24,275	39,275	23,907	63,550	48,182	再生可能エネルギーの地産地消の推進 ※交付要綱第4条第1項第	当該事業において、137件の補助を行い、電気自動車の導入普及拡大につながるとともに、エネルギー関連産業の市

								二号(3) 及び第3 項ただし 書き 医療及び エネルギー 一関連等 に係る重 点産業の 進出支援 事業に該 当	場拡大に寄与 した。	令和6年3月 【経費】 負担金、補助及び交付金 24,275 千円
戦略的復 興関連情 報発信事 業（復興 ポータル サイト保 守点検・ 運営事 業）	県	5,969	5,507	0	0	5,969	5,507	国内外で の風評払 拭のため の、正確 かつ迅速 な情報発 信 ※交付要 綱第4条 第1項第 三号(3) 風評払拭 に資する ソフト事 業に該當	閲覧者の利便 性を高めるた めの修正を行 うとともに、タ イムリーな情 報発信を行っ た。  閲覧数 (日本語ペー ジ) R4:1,459,139 R5:1,084,272 (復興のあゆみ ページ) R4:14,471 R5:15,581 (外国語ペー ジ) R4:41,090 R5:53,183	【内容】 国内外での風評を払拭するため、 復興情報発信資料「ふくしま復興 のあゆみ」など、ポータルサイトに て本県の復興状況の発信を行つ た。 【完了時期】 令和6年3月 【経費】 委託料 5,507千円 (保守点検・維持管理等)
(計)		3,276,223	2,784,697	226,225	312,487	3,502,448	3,097,184			